

大切に保管してください。

N8101-1060/1061/1062/1063/1064/1065/1066/1067 増設 CPU ボード 取り扱いの手引き

この度は、本製品をお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。

本製品を取り扱う前に本書の内容をよく読み、指示に従ってください。また、本製品を取り付ける前に、取り付ける本体装置の「ユーザズガイド」に記載されている注意事項も参照してください。

本体装置のユーザズガイドは EXPRESSBUILDER に格納されています。

また、増設にあたっては、最寄りの保守サービスセンターに依頼することをお勧めします。



警告

安全上のご注意を無視する取り扱いを行うと、装置の故障、人体事故、火災・周囲の機器の損傷を引き起こす原因となる場合があります。

オプションの取り付け、取り外し時は電源プラグをコンセントから抜き、外部装置と接続しているケーブルを外してください。
故障や感電する恐れがあります。



電源プラグを抜く



感電注意



分解禁止

本書に記載されている場合を除き、絶対に分解したり、修理・改造を行ったりしないでください。装置が正常に動作しなくなるばかりでなく、感電や火災の危険があります。



発火注意



感電注意



・N8101-1060: インテル®Xeon®プロセッサ E5-2603 v4	クロック周波数 1.70GHz 6 コア/6 スレッド
・N8101-1061: インテル®Xeon®プロセッサ E5-2620 v4	クロック周波数 2.10GHz 8 コア/16 スレッド
・N8101-1062: インテル®Xeon®プロセッサ E5-2623 v4	クロック周波数 2.60GHz 4 コア/8 スレッド
・N8101-1063: インテル®Xeon®プロセッサ E5-2630 v4	クロック周波数 2.20GHz 10 コア/20 スレッド
・N8101-1064: インテル®Xeon®プロセッサ E5-2650 v4	クロック周波数 2.20GHz 12 コア/24 スレッド
・N8101-1065: インテル®Xeon®プロセッサ E5-2660 v4	クロック周波数 2.00GHz 14 コア/28 スレッド
・N8101-1066: インテル®Xeon®プロセッサ E5-2690 v4	クロック周波数 2.60GHz 14 コア/28 スレッド
・N8101-1067: インテル®Xeon®プロセッサ E5-2697 v4	クロック周波数 2.30GHz 18 コア/36 スレッド

梱包箱には、次のものが入っています。確認してください。

項番	品名	数量 N8101-								備考
		1060	1061	1062	1063	1064	1065	1066	1067	
1	インテル®Xeon® プロセッサ E5-2603v4	1	—	—	—	—	—	—	—	
	インテル®Xeon® プロセッサ E5-2620v4	—	1	—	—	—	—	—	—	
	インテル®Xeon® プロセッサ E5-2623v4	—	—	1	—	—	—	—	—	
	インテル®Xeon® プロセッサ E5-2630v4	—	—	—	1	—	—	—	—	
	インテル®Xeon® プロセッサ E5-2650v4	—	—	—	—	1	—	—	—	
	インテル®Xeon® プロセッサ E5-2660v4	—	—	—	—	—	1	—	—	
	インテル®Xeon® プロセッサ E5-2690v4	—	—	—	—	—	—	1	—	
	インテル®Xeon® プロセッサ E5-2697v4	—	—	—	—	—	—	—	1	
2	ヒートシンク	1								
3	保証書	1								
4	増設 CPU ボード 取り扱いの手引き	1								本書

取り扱い上の注意事項

- 増設 CPU ボードを箱から取り出した後は、次の注意事項を必ずお守りください。
- ほこりの多い場所や大気中に硫黄の蒸気が発生する場所及び、水などの液体のかかるおそれのある場所に置かないでください。
- 強い磁気を発生させるものの近くに置かないでください。
- プロセッサ (CPU) ソケットの接点には触れないでください。
- 増設 CPU ボードの底面 (端子部) に触れないでください。

第三者への譲渡

本製品を第三者へ譲渡（または売却）する場合には、本書を一緒にお渡しください。

製品の取り付け／取り外しについて

準備確認事項

- (1) 危険防止及び故障防止のため作業を行なう際には、本体装置の電源スイッチを OFF にし、電源 プラグをコンセントから抜いてください。
但し、ホットスワップ（活線挿抜）対象製品の取り付け／取り外し時の電源スイッチの OFF および電源プラグのコンセントからの取り外しは除きます。
 - (2) 本製品は静電気に弱い電子部品で構成されています。製品の取り付け／取り外しの際は、静電気による製品の故障を防止するため静電気対策用リストストラップなどの装着により静電気を除去してください。また、リストストラップを使用する場合は、接地された箇所に接続して使用してください。
 - (3) ケーブルの取り扱い
LAN ケーブル等のケーブルを接続する場合も床面との摩擦によって静電気が帯電することがあります。帯電した状態で入出機器に接続すると機器を破壊することがありますので接続する前には除電キット等を使用して除電することを推奨します。
- 注) 静電気除電キットについて 下記の静電気除電キットについては、お買い求めの販売店または保守サービス会社にご相談ください。

品名：LAN ケーブル除電治具

型名：SG001（東京下田工業（株）製）

増設 CPU ボードの取り付け

本体装置のスタートアップガイドもしくはユーザーズガイドに従って、正しい順序で取り付けてください。

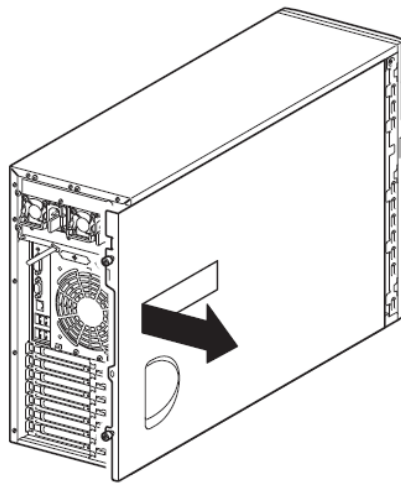
1. 準備確認事項

危険防止及び故障防止のため、作業を行なう際には本体装置の電源スイッチを OFF にし、電源 プラグをコンセントから抜いてください。

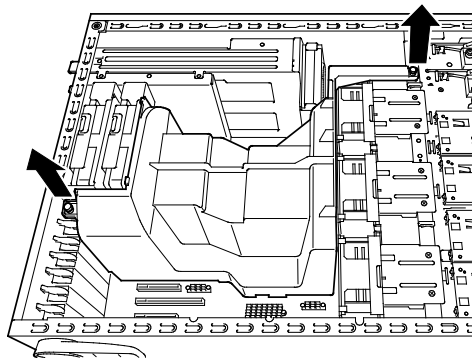
2. 増設手順

(1) 増設 CPU ボードの取り付け

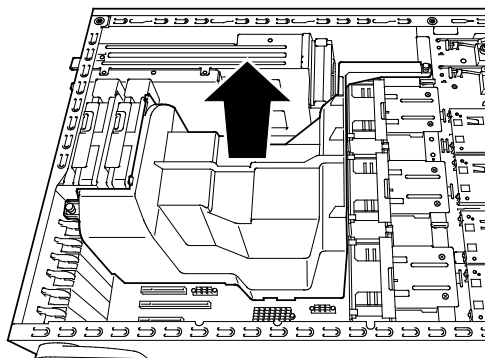
①背面にあるカバー固定ネジ(2 本)を緩め、後方へスライドしてサイドカバーを取り外します。



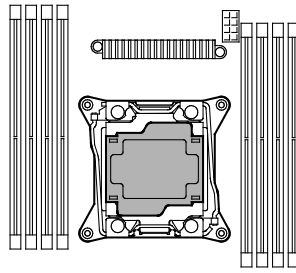
②本機をしずかに横に倒し、CPU ダクトの固定リベット(2 ヶ所)を外し、ロックを解除します。




③CPU ダクトを持ち上げて取り外します

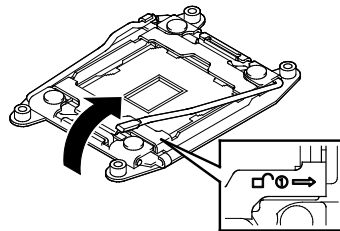



- ④ プロセッサ (CPU) ソケットの位置を確認し、保護カバーを取り外します。

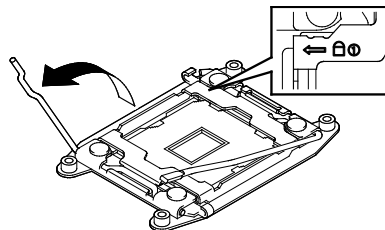


保護カバーは大切に保管してください。

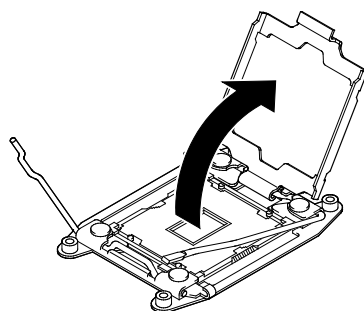
- ⑤ 「 ①→」の記載があるレバーを一度押し下げてフックから外し、レバーがとまるまでゆっくりと開きます。



- ⑥ 「 ①」の記載があるレバーを一度押し下げてフックから外し、レバーがとまるまでゆっくりと開きます。

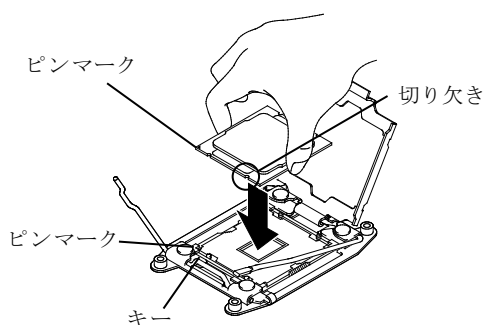


- ⑦ プレートを持ち上げます。



CPU ソケットの接点には触れないでください。

- ⑧ プロセッサ (CPU) ソケットの上に、増設 CPU ボードを丁寧にゆっくりと置きます。
親指と人差し指で CPU ボードの端を持ってプロセッサ (CPU) ソケットに搭載してください。
親指と人差し指がプロセッサ (CPU) ソケットの切り欠きに合うようにして持つと取り付けやすくなります。

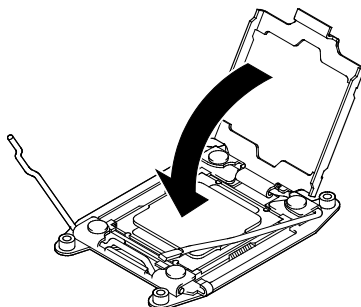


CPU を持つときは必ず CPU の端を持ってください。
CPU の底面(端子部)には触れないでください。

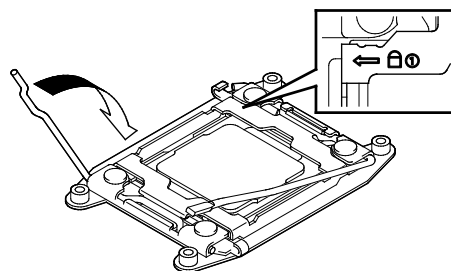


- CPU の切り欠きと CPU ソケットのキー部を合わせて差し込んでください。
- CPU を傾けたり、滑らせたりせずに CPU ソケットにまっすぐ下ろしてください。

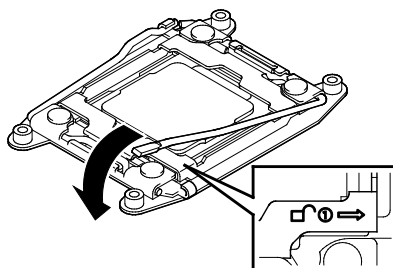
- ⑨ CPU ボードを軽くプロセッサ (CPU) ソケットに押し付けてからプレートを閉じます。



- ⑩ 「← ①」 レバーを倒して固定します。

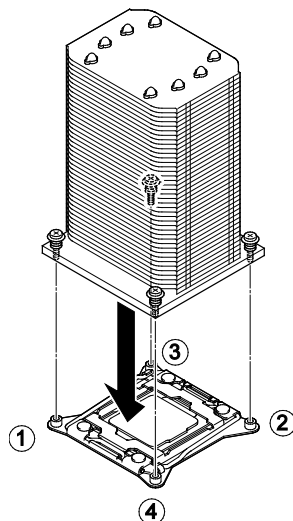


- ⑪ 「□ ①→」 レバーを倒して固定します。

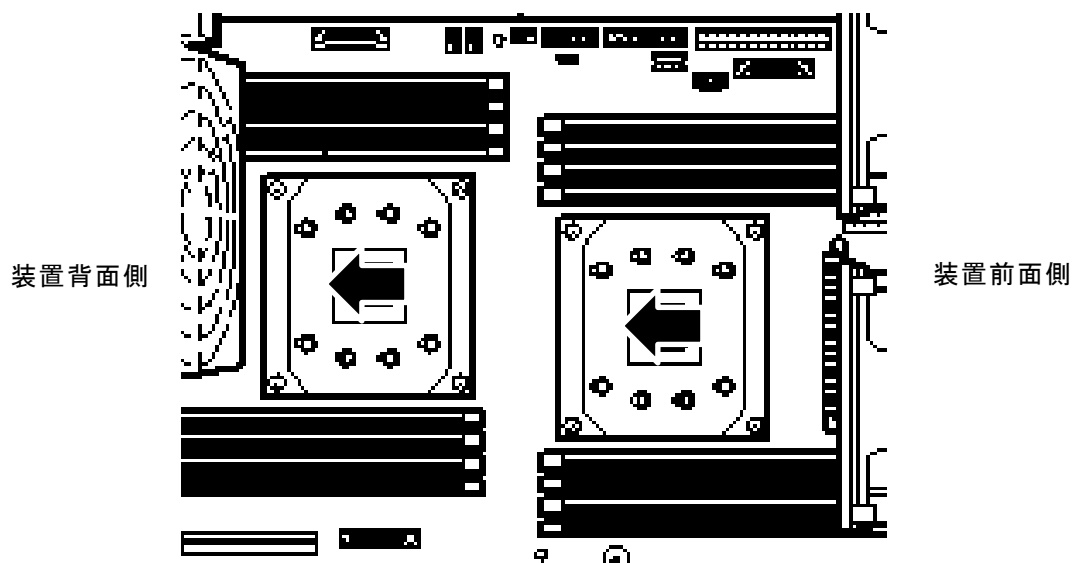


⑫ ヒートシンクをプロセッサ (CPU) の上に置き、4 本のネジで固定します。

ネジを取り付けるときは、たすきがけの順序で4つを仮止めした後に本締めしてください。
ネジとネジ穴を確認しながら固定して下さい。マザーボードを傷つける恐れがあります。
また、ヒートシンクを置くときにプロセッサ (CPU) ソケットの周りに部品がありますので、
ご注意ください。



- ヒートシンクは取り付け方向が決まっています。向きを確認して取り付けてください。



⑬ ヒートシンクがマザーボードと水平に取り付けられていることを確認してください。



- 斜めに傾いているときはいったんヒートシンクを取り外してから、もう一度取り付けしてください。
水平に取り付けられない原因は次のことが考えられます。
 - ー CPUが正しく取り付けられていない。
 - ー ヒートシンクを固定しているネジが完全に締められていない。
- 固定されたヒートシンクを持って動かさないでください。

- ⑭ 取り付け後、本体装置のセットアップ・プログラム「Setup」の「Advanced」 - 「Processor Configuration」 - 「Processor Information」で CPU が正しく取り付けられていることを確認してください。
- 詳しくは、本体装置の EXPRESSBUILDER に格納されているユーザーズガイドを参照してください。



N8101-1060/1061/1062/1063/1064/1065/1066/1067
増設 CPU ボード 組み立て・取り扱いの手引き

